

DS 会総会 祝辞

「DS 会総会」が、本日このように大勢の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。デサントジャパンの嶋田でございます。私は平成 4 年に入社いたしました。本日は来賓としてお招きいただき、誠に光栄に存じます。

本日は、皆様と直接お会いし、親睦を深められるこの機会を心待ちにしておりました。こうしたご挨拶も今回で 3 回目を数えますが、デサントの歴史を築いてこられた大先輩の皆様を前にいたしますと、私自身、自然と背筋の伸びる心地であります。

新人の頃、皆様から今で言うところの「熱烈な指導」によって厳しく鍛えていただいた一員として、今日こうして皆様にご挨拶をさせていただくことに、深い感慨を覚えております。また、この「DS 会」が、変わらぬ絆のもと継続されていることを大変嬉しく、また現役社員一同、誠に心強く感じております。

さて、既にご承知の通り、昨年 1 月にデサントは伊藤忠商事の完全子会社となり、経営体制として大きな転換期を迎えました。しかしながら、体制が変わろうとも、皆様が長年磨き上げてこられた「デサントらしさ」—すなわち妥協のないモノづくりへの姿勢やこだわりは、今も現役社員のなかにしっかりと受け継がれております。

この姿勢をさらに強固なものとし、次世代へ引き継ぐための投資として、昨年、新しい「水沢工場」を竣工いたしました。約 30 億円を投じたこの新工場は、業界メディアからも「世界のスポーツアパレルの先頭を走る工場」として高く評価されております。この最新設備を備えた「マザーファクトリー」を拠点に、私たちはこれからも「デサントの品質、品格」を、広く世界に示していきたいと考えております。

現在、私たちはこの高い技術力を背景に、ブランドの「プレミアム化」を推し進めております。昨年 11 月には、その発信拠点として神戸・旧居留地に新店舗をオープンいたしました。現在、直営店舗は期間限定店を含め 20 店舗を超える規模となっております。さらに今年は、関西エリアに 2 店舗の出店を予定しており、ブランドの世界観を体感いただく場を一步ずつ確実に広げております。こうした歩みを力に変え、今期も計画通りの成長を維持しながら、デサントブランドの価値をさらに国内外へ波及させていく所存です。

いよいよ 2 月には、イタリアにて「ミラノ・コルティナ冬季オリンピック」が開幕いたします。今回、私たちはスイス、スペイン、カナダ、ドイツの 4 カ国に、北京デサントで生産したウェアをサプライいたします。過酷な氷雪の上で、私たちの製品が選手のパフォーマンスを支える姿を、ぜひ皆様も一緒に応援していただければ幸いです。

私たちは今、90年の伝統を守りながらも、100周年に向けて必要な変革を恐れずに進んでおります。今後、難しい舵取りを迫られる局面もあろうかと思いますが、そんな時こそ、皆様が築き上げてこられた「挑戦の歴史」を道しるべにして、確かな一歩を積み重ねてまいります。

今後とも、私たちの「最高の応援団」として、温かいご指導をいただければ幸いです。最後になりますが、DS会の益々のご発展と、皆様のご健勝・ご多幸を心よりお祈り申し上げます、私からのお祝いの挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。